

教室だより（各学年・専科より）

1年生

満開の桜に迎えられて入学した1年生。15日の「1年生を迎える会」で初めて全校児童と対面しました。6年生に手をひかれて体育館に入ったとたん、その人数の多さにビックリ。ちょっぴり硬くなっていましたが、優しい歓迎の言葉やプレゼントに少しずつ表情もほぐれ、お礼の出し物「あそびむしのうた」と「どうぞよろしく」のごあいさつは元気いっぱいにできました。おいしい給食も始まり、2年生と学校の中や近くの公園を探検したり、校庭の池でおたまじゃくしと遊んだり、楽しいこといっぱいの毎日を送っています。

2年生

2年生は、1年生を19日学校たんけんに行き行ってあげました。給食室の前では「ほら、大きなお鍋でしょ。大きなおしゃもじもあるよ。」と身振り手振りをまじえながら教えてあげました。

22日には「公園探検」に行きました。道路を渡るとつないでいた手を内側に変えて、安全に気をつけて渡っていました。公園に着くと1年生と手をつないですべり台で滑ったり、砂場では花で飾ったケーキを作ったりしました。アリの興味を示す1年生にじっと一緒に付き合っている2年生でした。

3年生

始業式から早くも1か月がたとうとしています。子供達は、毎日仲良く元気に学校生活を送っています。

理科では、ハウセンカやひまわりの種を職員室前の花壇に植えました。また今後、総合的な学習の時間で枝豆を植えたり、蚕を育てたりします。生き生きと楽しそうに学習する姿が見られ、生き物を育てることを通して命を愛しむ心も育てていきたいと思えます。

先日、稲荷山図書館から300冊の本（読み物・図鑑・絵本など）を借りました。3年の教室前にいつでも読めるようにしています。朝読書などの機会に、お気に入りの本が見つかるよう支援していきます。お家でも、一緒に本を見つけて持たせてください。

4年生

4年生では、社会科の学習で「水」について調べています。家で一日に使う水の量、学校での水の使い道・使う量や校内にある水に関連する施設の調査をし、「わたしたちが毎日使う水はどこからどのようにして届けられるのだろう。」という問題を解決していきます。20日（水）の2時間目には、校舎内外の水道の蛇口調べをしました。その結果、1階は93個、2階は66個、3階は33個、校庭は65個、合計257個となり、学校の蛇口の多さにびっくりしました。

5月には「水道キャラバン」による水についての講義、7月には朝霞浄水場の見学（社会科見学）も計画しています。わたしたちの生活に欠かせない水について意欲的に調べ、水資源を守るために自分にできることを考えていけたらよいです。

5年生

とても素直な子どもたちで、一緒にいるだけで癒される気がします。「みんなでのびて立派になろう」を学年の合言葉に、実によいスタートがきれました。多くの先生方から、「5年生は、すごく成長したね」「張り切っていますね」「輝いていますね」と褒められ、それを励みにさらに頑張るといふ5年生です。

高学年になったことで、これを機会に自分を変えられると張り切っているのがわかります。1年生を迎える会での5年生の歓迎の言葉では、「あいさつの大切さ」をしっかりと伝えられました。初めての委員会活動でも、それぞれの役割をつかみ、喜々として積極的に活動しています。

6年生

いよいよ最高学年となり、張り切っています。それぞれ委員会やクラブ、また登校班ではリーダーとしての活動が始まりました。

また、かわいい1年生の朝のお世話も始まり、最初はどのように手伝ってよいのか戸惑っていた6年生もだんだん慣れて、担任の先生が来るまで、紙芝居を読んだり、じゃんけんをしたりしてすごせるようになり、頼もしくなってきました。

“おうち”で話す学校のこと

音楽 大森文隆

「学校探検」の学習で、2年生が1年生の手を引いて音楽室にやってきました。音楽室は次の時間の準備で、4年生が使うお琴の調弦の真っ最中。「今日お琴を弾くんだってお兄ちゃんが言っていたよ」。音楽の学習がおうちで話題になっていて嬉しい。

3年生の授業で自分の脈拍を採りました。リズムの基となる「拍＝ビート」を意識するためです。そこで“やってもやらなくてもいい宿題”を出しました。「お家の人の脈を診てあげよう！」です。可愛いお医者さんと触れ合いながらいろいろな話を交わしてください。

4年生は、お琴で「さくらさくら」を弾いた自慢話を聞いてあげてください。5年生は、「こいのぼり」の思い出をお年寄りから家族みんなで聞きましょう。6年生は、「おぼろ月夜」を親子で見上げて、子供のころの親の話をしてあげてください。

子供は学校であったことをおうちで聞いてもらえると、学習の励みになります。私もおうちで話題にのぼる音楽の授業を心がけます。

